

被災行政業務の支援活動に関する説明会

～ これまでの支援経験と那須烏山市における活動報告 ～

開催趣旨

東日本大震災で被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。

このたび、地理情報システム学会の防災 GIS 分科会では、今回の震災に対応して行政業務の支援活動を行う「東日本大震災支援チーム」を構成し、新潟中越地震での経験を持つ行政の方々にも加わって頂きました。

すでに那須烏山市の要請を受け、被害調査情報を集約し、罹災証明発行業務はもとより、今後の固定資産税減免や支援金配分、生活再建支援に活かすことができるよう、地図システムの提供と情報集約方式に関するアドバイスをを行っています。

本説明会では、中越地震における被災行政業務の経験、これまで支援チームの構成メンバーが行ってきた支援活動の内容・考え方、それに那須烏山市での取り組みを、ご参集頂いた皆様に紹介し、一日も早い復興のお手伝いができればと考えています。

プログラム

日時：平成23年4月17日（日） 午後1時～4時

場所：栃木県庁大会議室2（県庁本館6階）

内容：

13:00～13:10 行政業務支援活動に向けて（畑山満則）

13:10～14:10 新潟中越の罹災業務の経験から
課題と解決策（須藤弘幸）

14:10～14:30 被災行政業務支援の経験から
災害対応情報システムのあり方（角本繁）
（休憩）

14:40～15:00 那須烏山市の支援活動（畑山満則）

15:00～15:50 質疑応答

15:50～16:00 今後の行政業務支援活動（吉川耕司）

主催者（東日本大震災支援チーム）

[新潟中越地震で行政業務を担当した経験者]

須藤弘幸（十日町市）・北村清隆（川口町）・青木勝（山古志村）

[被災地の行政業務支援を経験してきた研究者]

角本繁（東京工業大）・畑山満則（京都大）・吉川耕司（大阪産業大）・浅野耕一（秋田県立大）